

実務研修報告書

分野名:皮膚・排泄ケア分野

氏名: 橘 香里

1 実務研修期間および内容について(*認定看護師教育機関出願までの職歴を記載する)

1) 認定看護分野における看護実務研修期間

様式 D 勤務証明書に記載の内容と相違が無いように注意してください。

年	月	～	年	月	期間(月数)	所属施設名	看護部	スタッフナース	消化器外科
2009	4	～	2013	3	48	橘病院	看護部	スタッフナース	消化器外科
2015	4	～	2016	3	12	橘病院	看護部	スタッフナース	消化器外科
2016	4	～	2019	9	42	橘病院	看護部	主任	消化器外科
		～							
		～							

① 合計 102

皮膚・排泄ケア分野の実務研修内容基準
(日本看護協会 HP 内「認定看護師になるには」)を参照
<http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cn>

2) 認定看護分野以外での看護実務研修期間

年	月	～	年	月	期間(月数)	所属施設名	職位
2007	4	～	2009	3	24	橘病院	スタッフナース
2013	4	～	2015	3	24	橘病院	スタッフナース
		～					
		～					
		～					

② 合計 48

勤務形態が非常勤の場合、「実質勤務時間 150 時間」を 1
ヶ月相当として換算し、勤務月数を割り出す。
「150 時間」= 「7.5 時間 (実質勤務時間) × 20 日」

3) 看護実務研修期間の確認

①(36 か月以上)	②	① + ② (60 か月以上)
102	48	150

2 認定看護分野に関する看護実務研修施設の概要

(*最低3年間の認定看護分野における実務研修をうけた施設の実績について記載する。1施設で3年に満たない場合、用紙をコピーし、施設ごとに実績を記載する)

1) 施設名	橘病院
2) 認定看護分野に関する年間症例数(入院・外来を含む延べ人数)	創傷ケア 100/年、ストーマケア 90/年、失禁ケア 40/年
3) 認定看護分野に関する施設基準の届出の種類	褥瘡ハイリスク患者ケア加算、排尿自立指導料、人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
4) 認定看護分野に関する専門の部門(部署・外来・病棟等)の有無とその名称	消化器外科病棟 ストーマ外来:有 失禁外来:褥瘡外来:無
5) 認定看護分野に関する認定看護師・専門看護師の人数とその分野名称 *0名の場合は、申請者自身が当該分野の実務研修において主に指導を受けた者の役職を記載する	皮膚・排泄ケア認定看護師 1名

3 認定看護分野に関する看護実務研修内容の概要

1-1) に記載した「認定看護分野における看護実務研修期間」において、認定看護分野に関連する症例を自身が担当した事例数 (通算)	創傷ケア	通算	20	例
	ストーマケア	通算	12	例
	失禁ケア	通算	15	例

(注) 下記の教育機関チェック欄には記入しないこと

【教育機関チェック欄】

認定看護師教育課程は、実務研修に関する要件を満たしているか入学選抜時に審査すること

☐ 免許取得後、実務研修が通算5年以上ある☐ 実務研修期間のうち認定看護分野の実務研修の実績があること

「特定看護分野の実務研修内容基準」の詳細は下記のとおり

☐ 通算3年以上、外科系領域またはストーマケアを行う病棟・外来・在宅ケア領域での看護実績を有すること☐ ストーマ造設患者の看護を1例以上、及び創傷または失禁ケア領域の看護を4例以上担当した実績を有すること

(注) ※印欄には記入しないこと